

第2回 日本栄養材形状機能研究会学術集会

Japanese society for functional structure of nutrition

日時：平成27年7月25日(土) 13:00~17:00

場所：名古屋国際会議場 2号館1階 211・212

参加費：研究会会員：2000円 非会員3000円

当番世話人：竹山廣光(名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授)
春間 賢(川崎医科大学・川崎医療福祉大学 特任教授)

13:00~13:05

【開会挨拶】 当番世話人：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授 竹山廣光

13:05~13:20

【研究会提案】 座長：藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 准教授 伊藤彰博

粘度測定・表示方法の提案

用語ワーキンググループ：近畿中央病院 外科部長 飯島正平

13:20~15:50

【シンポジウム】 座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授 竹山廣光
川崎医科大学・川崎医療福祉大学 特任教授 春間 賢

「形状変化による臨床効果 –消化管内環境を考えた最新の知見から–」

嚥下障害と栄養管理に関わる諸問題

摂食嚥下ワーキンググループ：藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 准教授 伊藤彰博

薬剤の簡易懸濁法の現状と今後の展望

昭和大学薬学部社会健康薬学講座地域医療薬学部門 教授 倉田なおみ

粘度の違いによる胃食道逆流発生頻度の検討

研究ワーキンググループ：済生会松阪総合病院 副院長 清水敦哉

半固形化栄養材と胃十二指腸運動機能

研究ワーキンググループ：川崎医科大学 総合臨床医学 講師 楠裕明

半固形栄養と腸内細菌叢

調査ワーキンググループ：田無病院 院長 丸山道生

半固形栄養材の胃内環境での物性の変化

用語ワーキンググループ：近畿中央病院 外科部長 飯島正平

16:00~17:00

【特別講演】 座長：近畿大学名誉教授 大柳治正

「Food Oral Processing –進化する食品テクスチャー研究–」

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所食品機能研究領域

上席研究員 食品物性ユニット長

神山かおる

共催：イーエヌ大塚製薬株式会社

17:00

【閉会挨拶】 当番世話人：川崎医科大学・川崎医療福祉大学 特任教授 春間 賢

主催：日本栄養材形状機能研究会

日本栄養材形状機能研究会ホームページ <http://jsfsn.net/>